



鴨川市立西条小学校

おおつかだい

令和5年6月16日
No.6
文責：高梨 美佐子

学校教育目標

【次代を担う活力ある「西条っ子」の育成】

めざす子供像

○かしこく やさしく たくましく 西条大好きな子

第1回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）開催

6月6日（火）の午後に、第1回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が開催されました。学校運営協議会とは、法律に基づき、市教育委員会に任命された委員（地域住民・保護者・識見を有する者等）と学校（教職員）が、校長の目指すべき教育ビジョン（育てたい子供像）を共有し、地域連携等において協議を行う合議制の機関（仕組み）です。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことをいいます。昨年度から鴨川市内の全ての小中学校がコミュニティ・スクールとなっています。

今回は、年度の初回であったので、任命書を各委員に交付した後、全ての教室の授業参観をしていただきました。その後、校長より学校経営の基本方針について説明し、それについて承認していただきました。また、学区の危険箇所の確認や、来年度、西条小が創立150周年を迎えることから記念行事等についてのご意見をいただきました。



西条地区は、元々地域の学校に対する支援や協力が盛んである地区ですが、本運営協議会をとおしてさらに地域と学校の連携が強化され、子供たちを育てる気運が高まるものと考えます。

次回は、10月25日（水）に開催予定です。

【委員】

庄司利男 様（会長）
濱田由紀子 様（副会長）
高橋和夫 様
小原好一 様
刈込高志 様
高梨美佐子（校長）
濱崎順治（教頭）
塗谷和男（事務長）

読書ボランティアの活動紹介

今年度も、保護者や地域の方による読書ボランティアの活動が始まりました。「読み聞かせ」は、6名の方が、主に月・木曜日の朝自習に各教室に入り、子供たちに自ら持参した絵本を読んでくださっています。また、図書室では毎週水曜日の2時間目にあたる時間に「本の整理や修理」のを10名の方が分担して行ってくさっています。



ボランティア活動に入る前に、鴨川市立図書館の職員による「本の修理の仕方」について研修を受けるボランティアのみなさん。

本校では、子供たちの読書活動の充実を目指しています。

絵本をはじめ、物語や伝記、説明文、図鑑などを読むことで、想像力や豊かな感受性が育まれます。また、ある程度の長い文章内容を読み取る力もつきます。1～6年生一人一人が、本に親しむ時間を作っていきたいと思っています。各自、タブレットでも読書（ヨモッカ）できるように指導していますので、ご家庭に持ち帰った際に、お子さんに声をかけていただければ幸いです。

梅雨の季節を元気に過ごすために

毎日、じめじめとうとうしい日が多いこの時期は、体調を崩しがちです。「早寝・早起き・朝ご飯」「入浴して体を清潔にする」「こまめな手洗い」を心がけるよう、学校で指導しています。ご家庭でも、お子さんの体調管理をお願いします。